

子宮頸管縫縮術を受けられる方へ

◆ 私たちは、入院生活や治療が順調に進むように下記の計画に基づき援助します。

お名前

様

主治医

受持ち看護師

日付	手術前日	手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目
		術前	術後					退院日
安静度	トイレ・洗面以外はお部屋で安静にお過ごしください。		帰室3時間後から体を動かし始めます。看護師と共に行ないます。	看護師が付き添って、歩行します。その後は制限はありません。	制限はありませんが、傷の痛みなどがある場合は、無理をしないようにしましょう。術後の経過によっては制限がある場合があります。			退院日です。
排泄や清潔について	剃毛後にシャワーを浴びてください。	トイレ歩行ができます。	尿の管が入りますので、トイレに行く必要はありません。	歩行確認後、尿の管を抜きます。 日中に体を拭き、着替えます。	日中に体を拭き、着替えます。	シャワー浴ができます。		
食事	お食事は夕食までです。夕食後より経口補水液（OS-1）を飲み始めます。 経口補水液以外の水分は21時までです（麻酔科医の指示に従ってください）。	経口補水液最終確認 ★午前8時15分入室の方（1番目の手術） 6時30分まで ★2番目以降の手術の方 ・午前中入室の場合 午前8時まで ・午後入室の場合 午前10時まで	帰室3時間後から飲水が始まります。	朝から普通食が始まります。	制限はありません。			
検査	経膈超音波の検査があります。 採血があります。			採血があります。				
処置	手術部位の毛を剃ります。 	赤ちゃんの心音を確認します。場合によっては浣腸を行います。 病衣に着替え、弾性ストッキングを着用してお待ち下さい。	赤ちゃんの心音を確認します。 足に血栓予防のポンプを巻きます。	膈内ガーゼを抜去します。 赤ちゃんの心音を確認します。	赤ちゃんの心音を確認します。		退院診察をします。	退院日です。
注射		2番目以降の手術の方は10時に点滴を入れます。	必要時、子宮収縮を抑える点滴を実施します。	子宮収縮を抑える点滴がない場合には、医師の指示で点滴を抜きます。				
内服薬	必要時は医師の指示があります。							
その他	手術室の看護師が説明に来る時もあります。 お腹の痛みや出血、破水感がある場合はすぐに看護師に伝えて下さい。	お腹の痛みや出血、破水感がある場合はすぐに看護師に伝えて下さい。						

この説明用紙は、治療のおおよその経過をお知らせするものです。状態に応じて予定が変更になることがあります。ご不明な点がございましたら、お気軽におたずねください。

千葉大学医学部附属病院

周産期母性科

2021年10月修正